



# くさか景子の

ちよっ

よろしいですか!

と

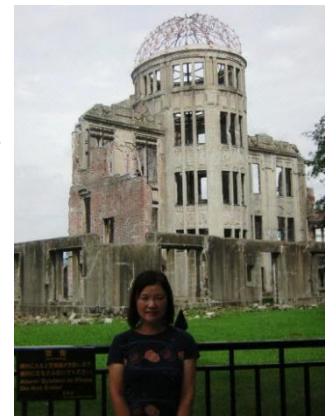


## 広島 平和祈念への旅!

広島被爆 66 年、8 月 6 日平和記念式典に、私は初めて参加しました。ロープが張られた外側でしたが、菅首相も松井市長の演説も聞き、共に黙とうを捧げました。

今回、私は、高校の修学旅行で行って以来、実に 40 年ぶりの訪広でした。私は、統一地方選が終わり、震災後被災地への支援を行い、脱原発運動をしていますが、今回はフクシマとヒロシマの共通項を探しに行く旅でもありました。

脱原発のデモ行進、岩国基地見学、平和記念資料館見学、ヒロシマ賞を受賞した「オノヨーコ展」を美術館に、8.6 集会などに参加しました。その中で、「内部被ばくから問い直す核、原子力体制」の集会の中で、アーサー・ピナードさんの報告「原爆と原発のマジックを読み解く」は、今後の脱原発運動を考える上で大変参考になりました。



原爆ドームの前で

66 年前、広島は被爆、その 8 年後、陸軍から天下りして米大統領になったアイゼンハワーは、国連の演説で、市民から批判のあった核をなんとか進めようと、原子力の平和利用＝原発の推進を掲げました。それに巧妙にのせられた当時の日本人。しかも広島の人々でした。広島が核の被害を受けたのだから一番に平和の恩恵を受けるのがあたりまえと原発を受け入れさせたのだそうです。現在、世界には 430 基の原発があり建設中も含めると 530 基になります。(日本は 54 基)核兵器＝核燃料、原爆＝原発。原子力を平和利用だと、これまで進められてきた中で、それを享受してきたのも事実です。しかし、3.11を機に原子力の脅威を実感した国民の大半は、今、脱原発を支持し、新エネルギーへの期待に向かっています。

アイゼンハワーは 1000 発から 22000 発も核を増やし、世界での核実験は 2051 回。現在も世界ではウラン採掘を被ばくしながら進めているのです。

広島は原爆の被害にあったテーマパークになってはいけないと思います。すべての核兵器核燃料を廃絶することを訴えられる唯一の都市になるべきだと私は思います。

平和式典の菅首相は、原発に依存しない社会を目指し、非核三原則を堅持すると誓いました。松井市長は被爆者の体験談を引用し、核兵器廃絶と世界恒久平和を宣言しましたが、自民党の推薦を受けているせいか、脱原発をはっきりとは訴えられなかったようです。

ヒロシマはいまこそフクシマへ脱原発のメッセージを送るべきであると思いました。



## 全国フェミニスト議員連盟夏合宿 in 北九州に参加して 7月30日-31日

この研修では「増やそう！女性議員を」というテーマをもとに社民党党首福島みずほ参議院議員による基調講演やシンポジウム、交流会、分科会、北九州市立男女共同参画センター「ムーブ」等の視察ツアーと充実した2日間を送ることが出来ました。

福島みずほ議員による基調講演では今現在の女性が置かれている深刻な現状等、第3次男女共同参画基本計画に初めて盛り込まれたクォーター制について触れ、政治の場に女性が進出することへの可能性について講演をされていました。

2日目の分科会では、クォーター制についての著書を出版されている三井マリ子氏から、世界のクォーター制についてうかがい、日本の国会の女性の割合は11.3%と世界126位と大きく出遅れており、意外にも1位にはルワンダや南アフリカが4位となっていました。

また、世界一住みやすく母親が幸せであるといわれるノルウェーも39.6%と上位であり、様々なクォーター制が実施されています。

日本でもいかに関心をもってもらおうかということで、ソーシャルメディアを使い発信し若い人や多くの人に知ってもらうことや、政治を特別視しないという意見が出されました。

私自身もこの研修に参加したことで女性が政治の場に進出することへの理解を深めていこうと思います。

日下事務所 学生インターン 長谷川友見



フェミ議連夏合宿にて



### くさか景子のほっとコラム

#### 藤沢市が問題の「育鵬社」教科書採択！

自由社と育鵬社の歴史教科書をめぐり、多くの団体が反対運動を展開しています。県内に3万人住む在日韓国人民団では、採択した藤沢市や横浜市等に抗議文を送っています。戦争を美化したり、侵略ではなかった、従軍慰安婦、強制連行など正しい歴史を歪めて、未来ある子どもたちに教えることは許せません。ドイツでは、反原発の方針を出しましたが、その背景には、70年代からドイツが行ってきた戦争での犯罪や原発のリスクを子どもたちに明らかにしてきたそうです。日本での逆行する動きを何とか止めねばなりません。